



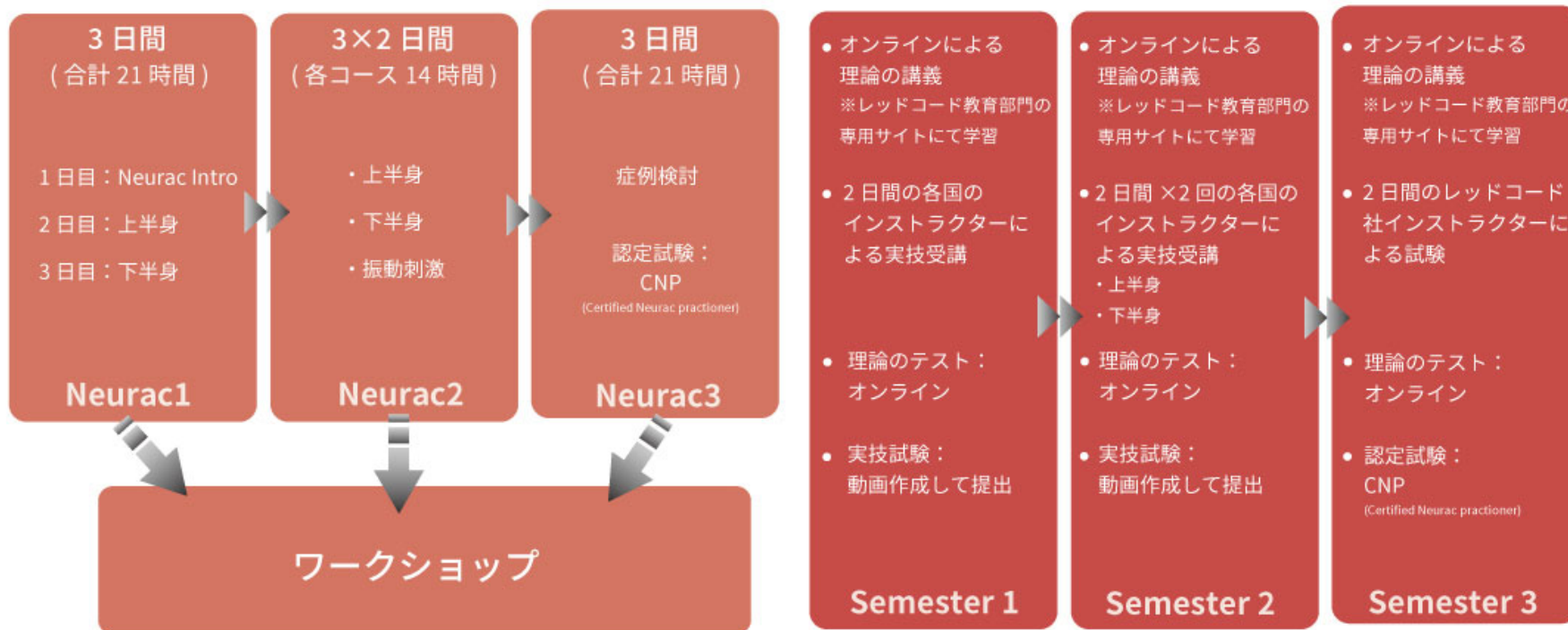
Neurac Education Program

改定前

Neurac コースプログラム

改定後

NEP (Neurac Education Program)



NEPの進め方について

- 3学期制とする（理論はオンライン授業、実技は基本的には各国のインストラクターが実施）
- 各semesterごとに理論のオンライン多肢選択試験あり
- 各Semesterごとにケースレポート提出して合格する必要あり
- 各Semesterごとに実技試験を実施。動画撮影して、Redcord education 部に送って判定を得る
- 3学期制（3 semester）にて、最終学期にてCNP（認定Neuracプラクティショナー）の試験有（別途費用掛かる）
- CNPは3年ごとにポイント獲得にて更新制（認定Neuracプラクティショナー）

レッドコード教育の使命とビジョン



使命

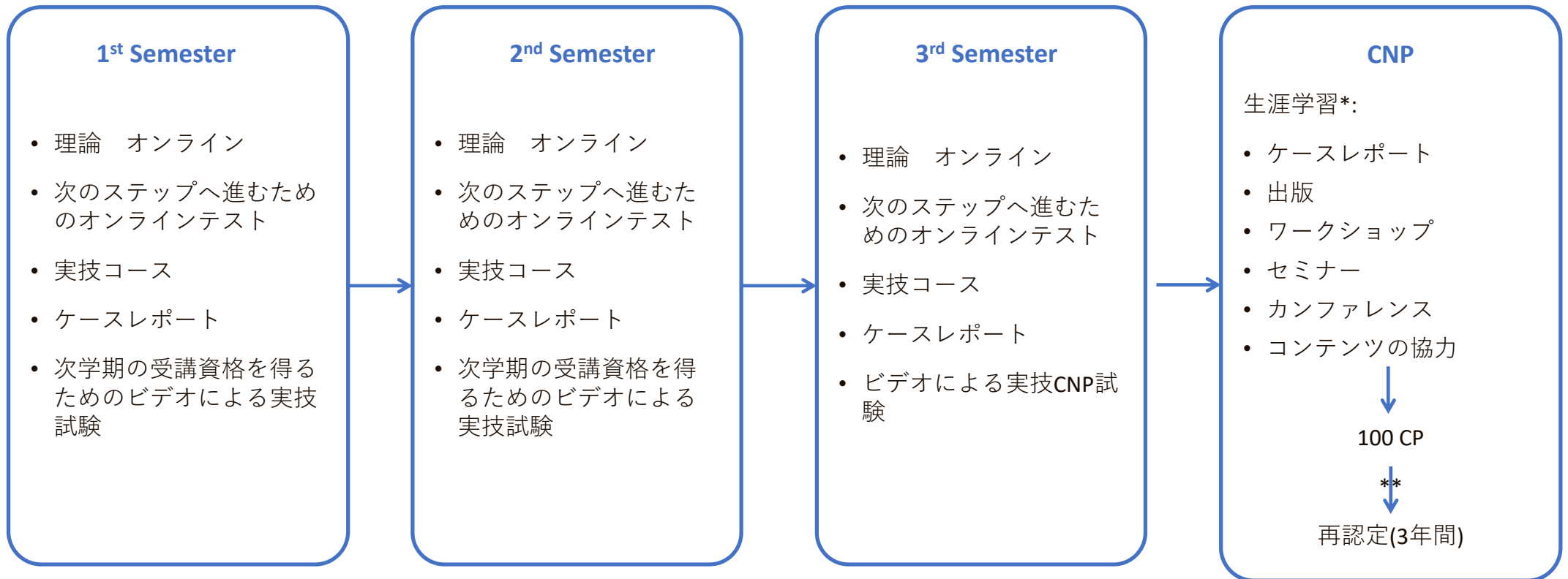
世界中のセラピストに教育と能力を提供し、レッドコードの使命である「人々の生き生きとした生活を支援する」ことに貢献するセラピストをサポート



ビジョン

神経筋骨格系障害の治療における知識、能力、教育の第一人者となるための教育制度

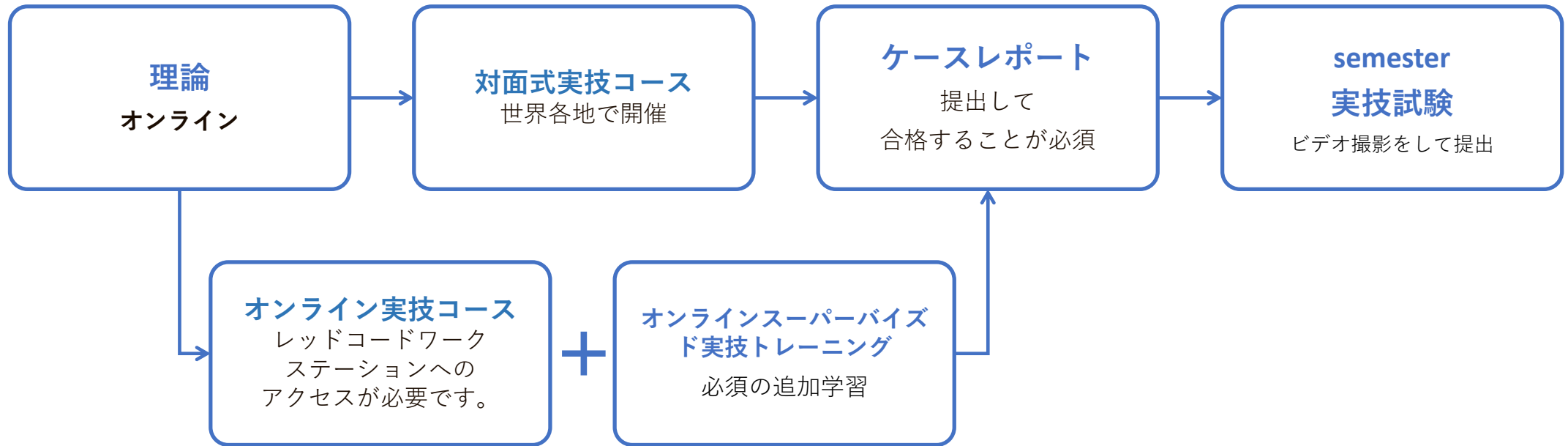
Neurac Education Program



*生涯学習

**クレジット・ポイント

NEP Semester



*2学期と3学期はステイミュラが必要

対面式実技コース

コース内容

対面式実技コースは、認定NEPコースインストラクターが世界各地で提供するコースです。受講生は、世界各地の最新のコーススケジュールが閲覧できるオンライン教育プラットフォームを通じて、対面式実技コースに申し込む。

目的

実技コースに直接参加することが望ましい。生徒の個々のニーズに適応できる優秀なNEPインストラクターによる監督と指導の下での練習は、最適な学習経験を保証します。



オンライン実技コース

内容

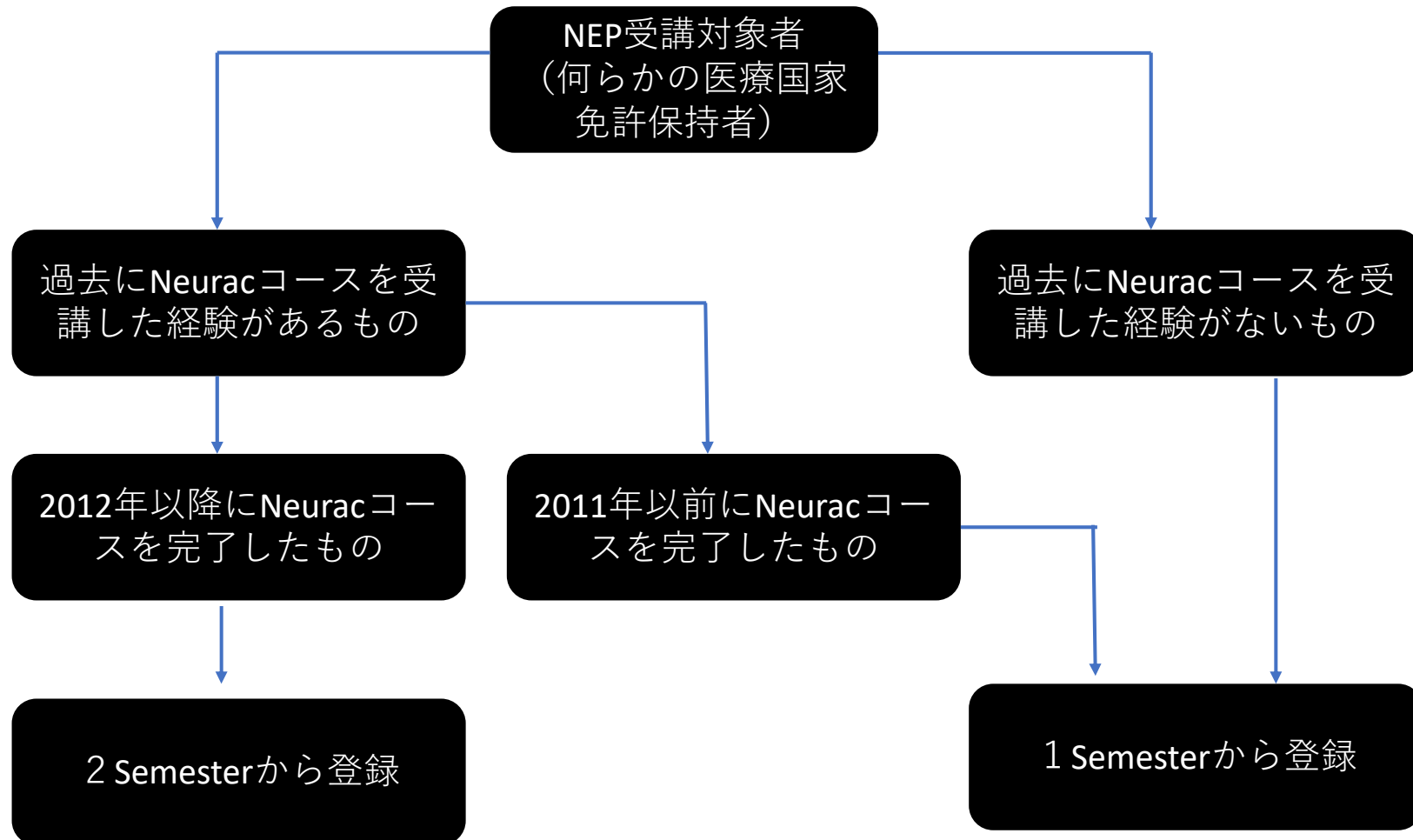
オンライン実践コースはオンラインで受講できる。これは、インストラクターがいない市場や、「対面式実技コース」に出向くのが不便な場合に有利です。コースは事前に録画されており、各受講者の都合の良い時間に受講することができる。対面式実技コースと同様、オンライン実技コースでも、Neuracの実践的な応用を学ぶことができます。オンライン実技コースの修了には、Redcord Workstation Professional（2学期と3学期はStimula）へのアクセスと、実習中に患者役を務めることのできるパートナーが必要です。

目的

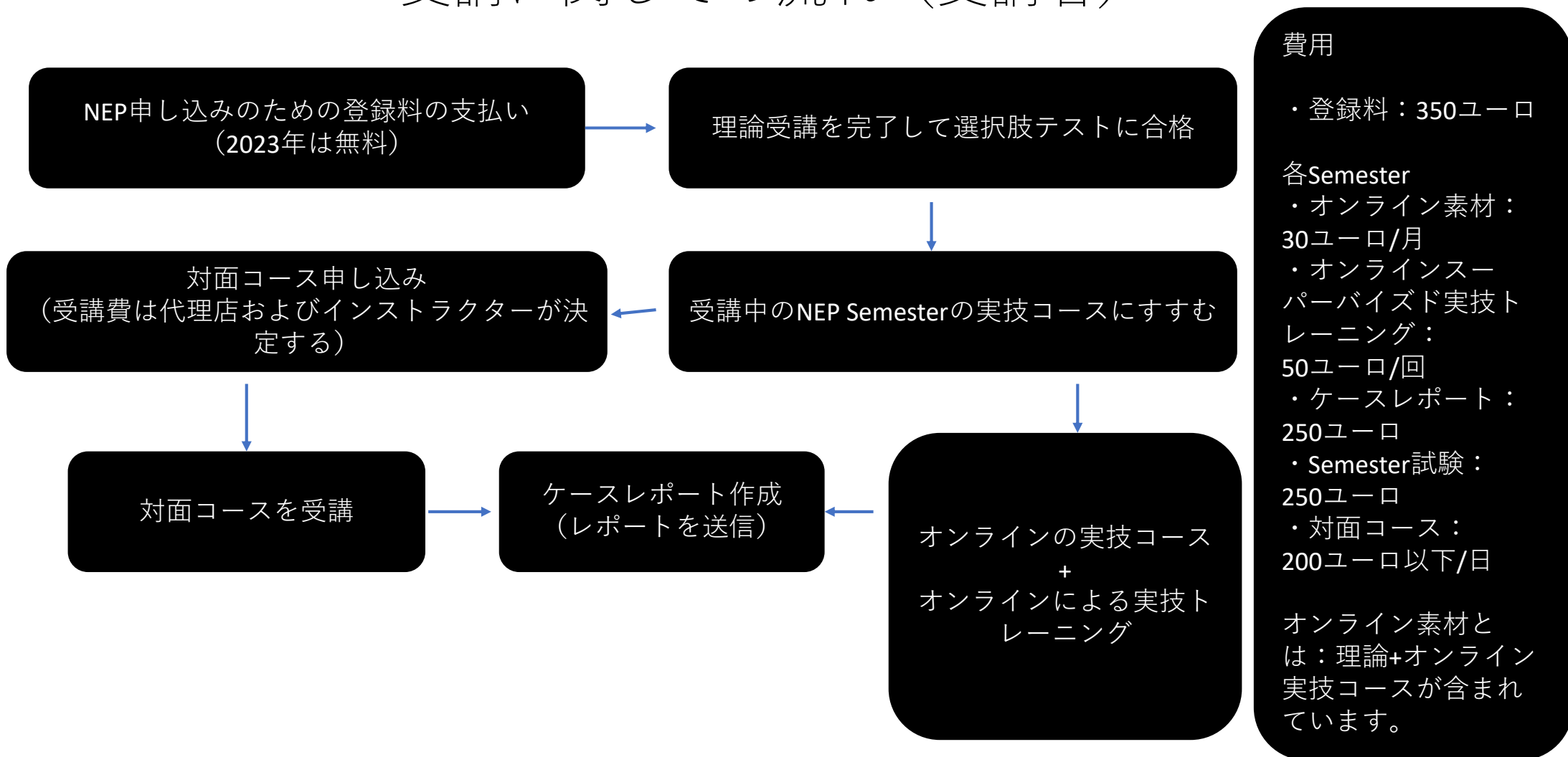
オンライン実技コースでは、コース開催地に出向くことが不可能な場合でも、NEPを実施することができる。コースは事前に録画されており、受講者の都合の良い時間やペースで受講することができる。



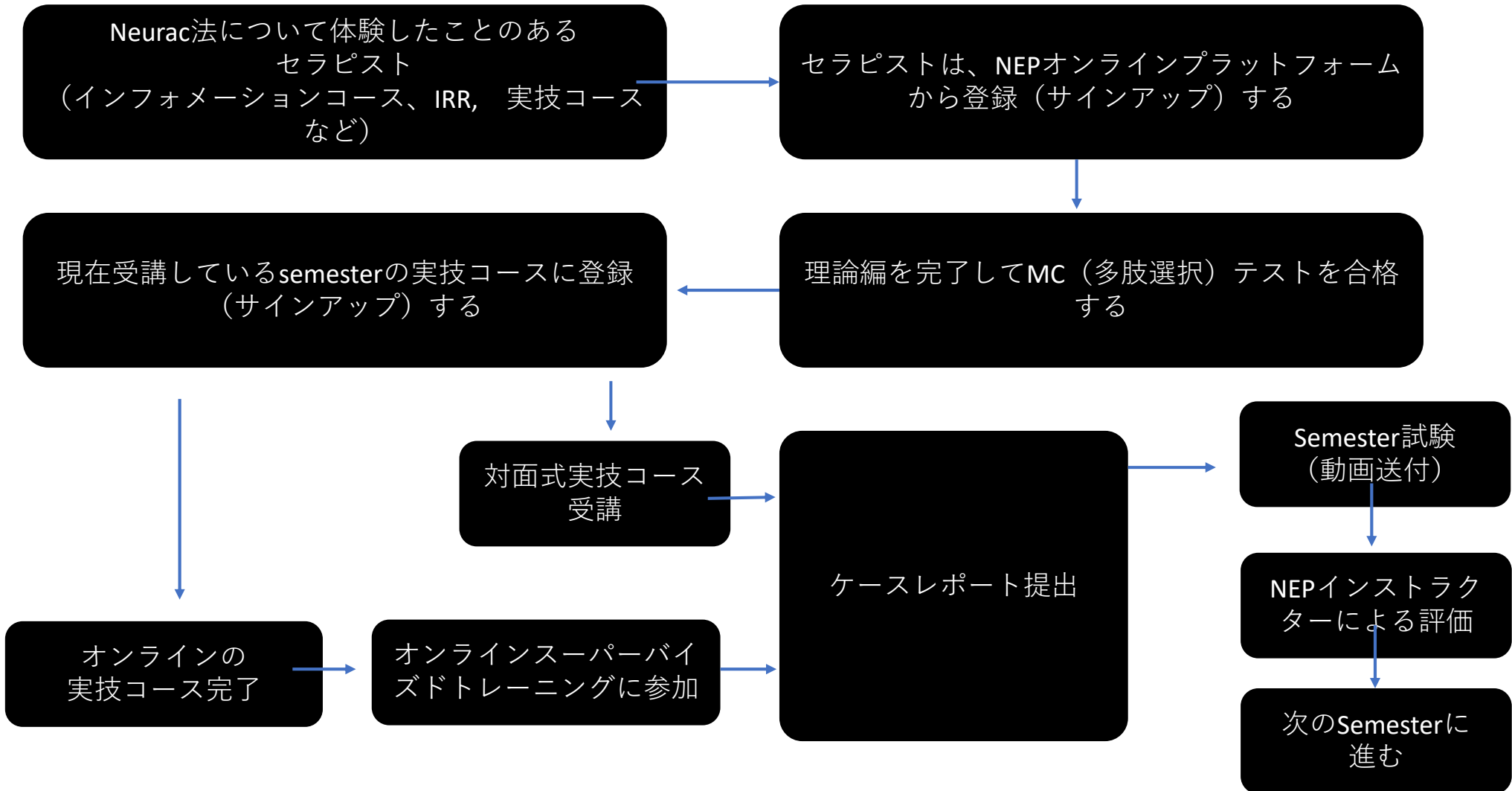
NEPの対象者および移行措置



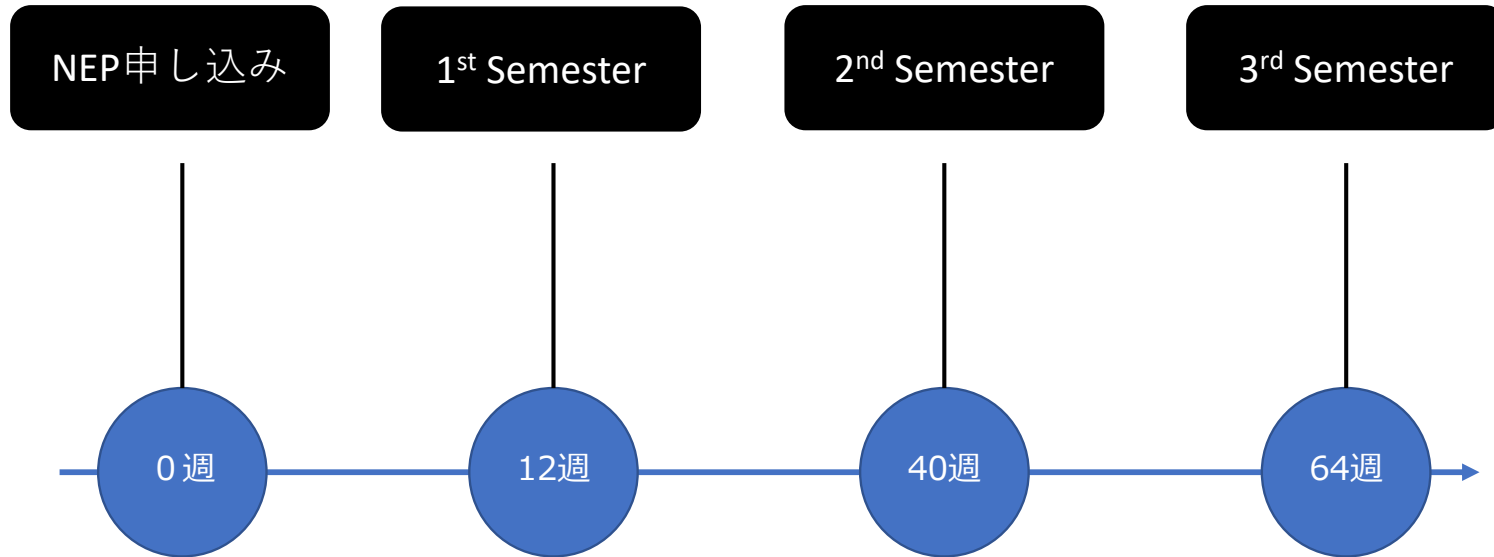
受講に関する流れ（受講者）



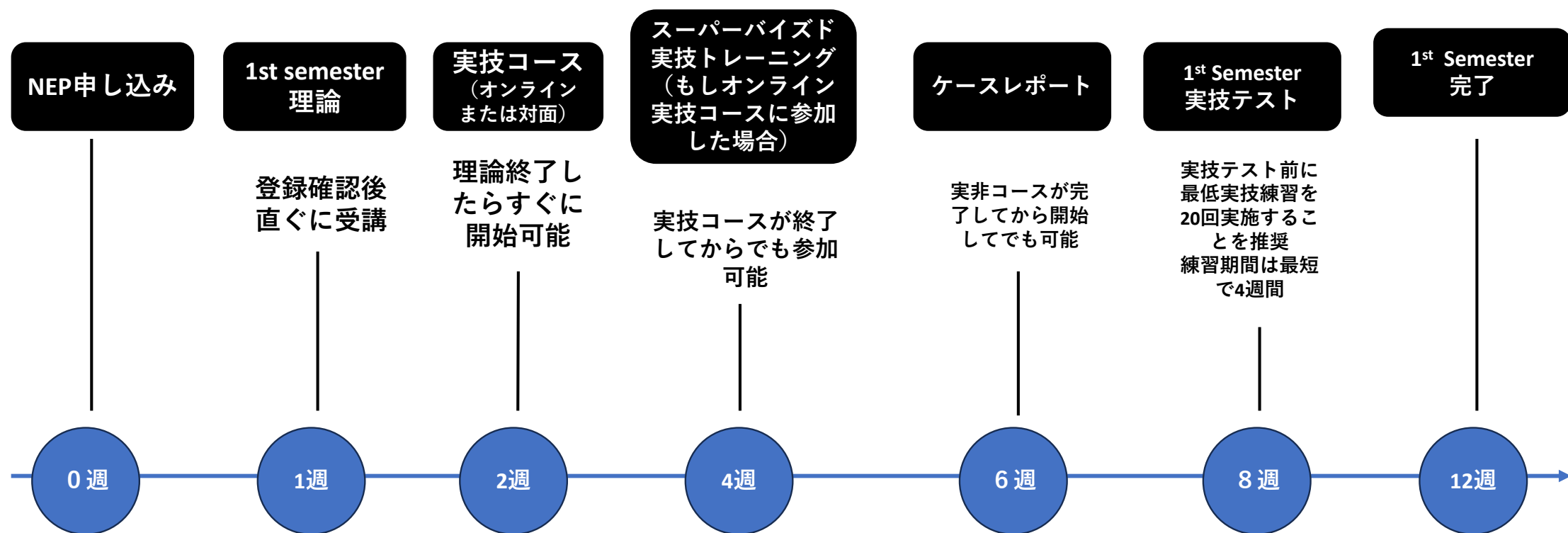
教育課程の進め方



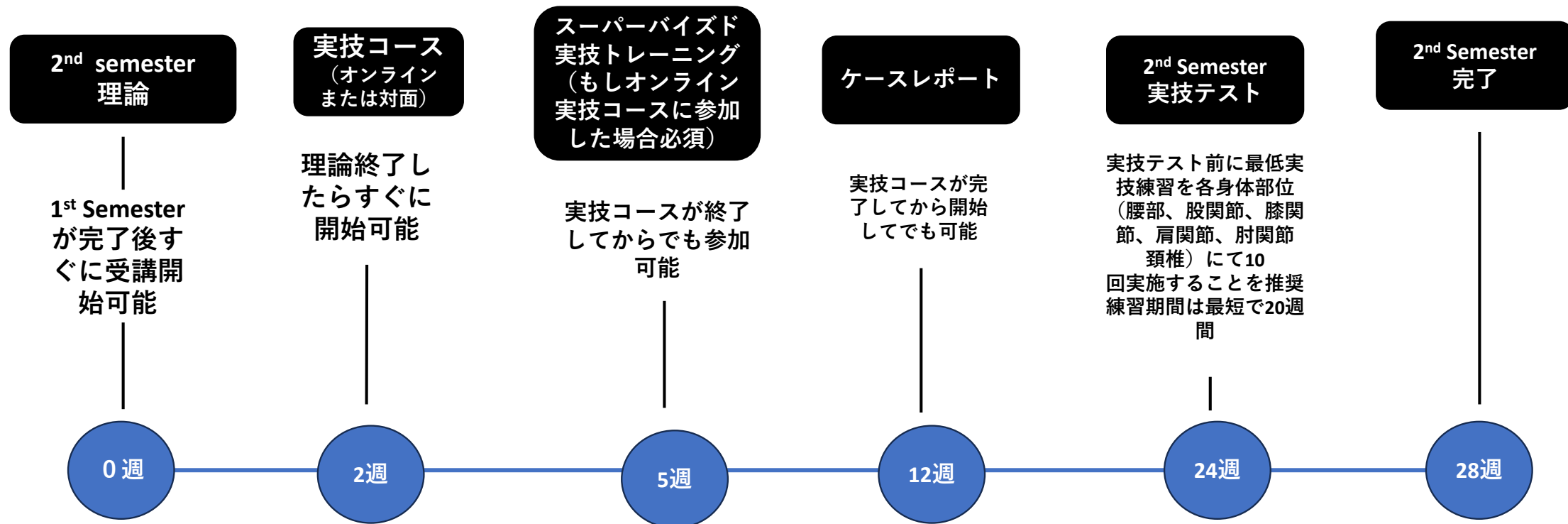
NEPのタイムスケジュール (例)



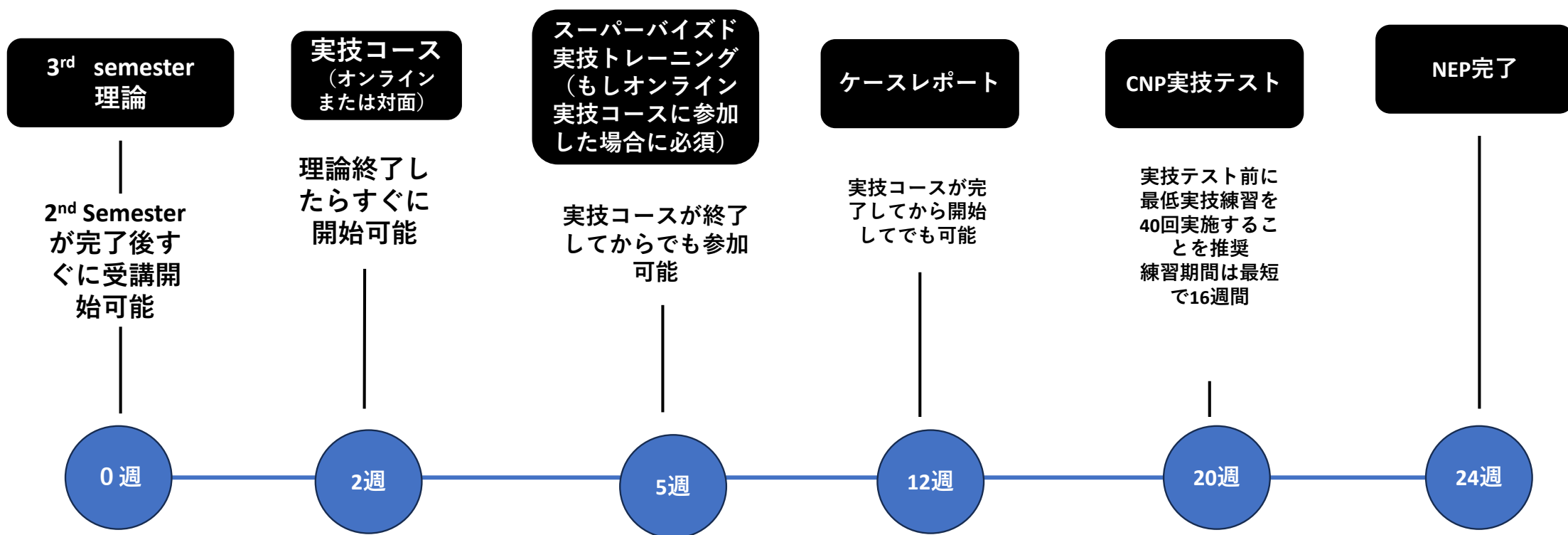
1st Semester (1学期) の標準的進め方



2nd Semester (2学期) の標準的進め方



3rd Semester (3学期) の標準的進め方



対面式実技コース (In-person practical course)

対面式実技コース

(The In-person practical course)

とは、世界各国の現地の認定NEPインストラクターによって実施されるコースである。受講者は、オンラインプラットフォームから更新された世界各国のコーススケジュールが確認できます。

目的

対面式実技コースへの参加をおすすめします。その理由は、各受講生の要求や特徴に合わせて対応ができる経験豊富なNEPインストラクターが、直接に指導を行うからです。

オンライン実技コース

オンライン実技コースとは
実技コースは、オンラインでも受講が
可能です。現地にNEPインストラクター
が不在な場合、あるいは対面式実技
コースに受講するための移動が困難な場
合も受講を可能とします。オンライン
実技コースでは、Neurac治療法を教え
るためレッドコードワークステーション
とレッドコードプロフェッショナルを
備えていることが必要です。**(2nd およ
び 3rd Semester、では、Stimula+の準備
が必要です)**。また実技場面には患者
役となるパートナーも必要となります。

目的

オンライン実技コースは、もし
対面式実技コースの開催地に赴
くことが困難な受講生を対象と
しています。オンライン実技
コースは事前に録画されており、
生徒に合った時間とペースで受
講できます。



オンラインスーパーバイズド実技トレーニング (OSPT) 追加の必須学習活動

1セッションにつき最大8名の受講。

時間：およそ2時間/セッション (1名/15分の割り当て)

受講者の人数により変化する

受講費用：50ユーロ/回

オンライン実践講座の場合、学生は追加の学習アクティビティを完了する必要があります。これは、NEPの学生が認定NEPインストラクターの監督の下で実践的なデモンストレーションを行うオンラインセッションです。OSPTは頻繁に開催されます。認定NEPインストラクターがオンラインプラットフォームを通じて実施されます。なお受講生は、質問を予め準備するようにしてください。特に質問がない場合は、インストラクターの方から実技タスクを与えます。

オンライン実技コースだけでは、指導やフィードバックが得られないため、オンラインで実践的なスキルを学ぶのは困難です。このため、オンライン実技コースに加えてOSPTを提供します。オンラインOSPTの目的は、学生による実践的なデモンストレーション中に指導とフィードバックを提供することで、NEP学生の技術向上を支援することです。Semester試験を受けるために準備して下さい。

準備

OSPTを受講するには、受講生は、レッドコードプロフェッショナルのセットとレッドコードワークステーションを用意する必要があります。また実技中に患者役となるパートナーが必要です。

ケースレポート

ケースレポートについて

対面式実技コースまたはオンライン実技コース+スーパーバイズドオンライン実技トレーニングを修了したら、次のステップはケースレポートの作成です。学生はケースレポートをプラットフォーム上に提出し、評価を受けます。評価は合否判定となります。

目的

ケースレポートに取り組むことで、NEPレベルに応じたNeuracの臨床応用に関する理論的理解を確認できる。またNeurac治療に関連した適切な臨床判断を下すための学生の能力を高めることが出来る。ケースレポート作成は、学習成果を向上させる。またレッドコード教育部門によって評価される。学期実技試験の受験資格を得るには、ケースレポートで合格を得る必要がある。

1st Semester

1st Semesterの症例報告は、事前に作成された症例に基づいて行われ、受講生は臨床的な理解を問う質問に答えます。ケースと質問が記載されたフォームは、プラットフォーム（ウェブサイト）からアクセスできます。

2nd Semester

2nd semesterのケースレポートは、テンプレートを用いて完成させる。学生はテンプレートに必要な事項を記入し、症例レポートを完成させる。問診の情報、臨床検査の所見、治療計画の報告に加え、選択したNeuracテスト/プロトコルおよび治療計画の臨床的根拠についての考察を示さなければならない。症例報告のテンプレートは、プラットフォームからアクセスできる。2nd Semesterでは、ケースレポートがSemester試験の基礎となります。

3rd Semester

3rd Semesterの症例報告は、テンプレートを用いて完成させる。2nd Semesterの症例報告書と比較し、治療経過に沿った臨床推論に関する考察も示さなければならない。症例報告のテンプレートは、プラットフォームからアクセスできます。3rd Semesterでは、ケースレポートがSemester試験の基礎となります。

学期末実技試験 (Practical Semester Exam)

準備

学期末試験が実施される前に、学生は実習授業で教えられた内容に従って実習経験を積む必要があります。学生には、学んだことを活用して一定量の治療セッションを完了することをお勧めします。

1st Semester

- 腰痛または骨盤痛に対してNeuracを使用した最低20回の治療セッションを実施
- 練習期間は最低4週間必要

2nd Semester

- 腰部、骨盤、股関節、膝関節、肩関節、肘関節、頸部など身体各部位に関連する痛みや機能不全に対して、Neuracを使用した最低10回の治療セッションを実施
- 練習期間は最低20週間必要

3rd Semester

- Neuracを使用した最低40回の治療セッションを実施
- 練習期間は最低16週間必要

NEPにかかる費用詳細

NEPの学生が初めてNEPにサインアップするときは、**登録料**を支払う必要があります。**登録料**は**350ユーロ**(2024年から)*です。

*2023年12月末日までの登録は無料。

但し、無料登録から**6ヶ月間で受講を開始しない場合**、登録が**登録無効**となり再度登録が必要です。**再登録には350ユーロ**の登録料が発生しますのでご注意ください。

学生が現在在籍している学期(および前学期)のオンラインコンテンツ(理論レッスンとオンライン実践コース)にアクセスするには、NEP学生は**月額30ユーロ**の月額購読料を支払います。サブスクリプションは保留に設定し、後でサブスクリプション料金を支払うことで再度有効にすることができます。これはNEP学生の学習の進捗には影響しません。

教育プラットフォーム上の**オンラインスーパーバイズド実技トレーニング(OSPT)**のライブストリーミングセッションに参加する場合、NEPの学生はセッションあたり**50ユーロ**を支払います。

NEPの学生が**対面式実技コース**に直接参加したい場合は、プラットフォーム上で**対面式実技コース**のスケジュールを確認できます。対面での実践コースの料金は、現地のコース主催者によって決定されますが、1日あたり**200ユーロ**を超えません。

ケースレポートを提出するには、NEP学生は**250ユーロ**の手数料を支払わなければなりません。料金には評価も含まれております。**ケースレポート**が不合格の場合、再評価には**150ユーロ**の手数料がかかります。